

平成18年度 鉄道局関係補正予算配分概要

目次

I. 平成18年度鉄道局関係補正予算配分方針	1
II. 平成18年度補正予算配分総括表	2
III. 事業別概要	3
IV. 配分箇所具体事例	4

平成19年2月

I. 平成18年度鉄道局関係補正予算配分方針

平成18年度鉄道局関係補正予算の配分に当たっては、緊急震災及び交通の安全確保に係る対策のうち、緊急に実施すべき対策について配分を行うこととする。

主要分野への配分状況

(単位：百万円)

主要分野	鉄道局の主要施策	事業費
1. 緊急防災	鉄道施設の安全対策 (青函トンネルの運転保安システムの緊急改修)	768

(注) 事業費ベースである。

II. 平成18年度補正予算配分総括表

[総事業費]

(単位:百万円)

区 分	緊 急 防 災		
	本省配分	一括配分	計
鉄道防災事業費	768	0	768
合 計	768	0	768

(注)総事業費ベースである。

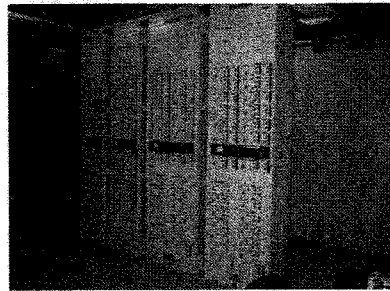
Ⅲ. 事業別概要

鉄道における異常発生時に複数列車を安全に制御することや事故を未然に防止し、旅客の安全かつ安定した 鉄道輸送サービスを確保するための施設の改修等を進める。

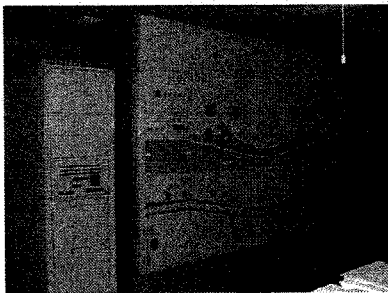
青函トンネル内の安全輸送を確保するため、運転保安システムの緊急改修に対し所要額を配分

(参考)事業の概要

・青函トンネルの運転保安システム(ATC※1、青函防災情報制御監視システム※2)の緊急改修工事



【ATC装置ユニット】



【青函防災情報制御監視システム】

※1:ATC装置は自動列車制御装置(Automatic Train Control)の略であり、青函トンネル内における先行列車位置や線区条件に応じて、列車のブレーキを自動的にかけたり、緩めたりすることにより列車の速度制限を行う装置。

※2:青函防災情報制御監視システムは、青函トンネル内の防災設備を総合監視するとともに、列車火災発生時に指令員に的確な対応をとらせるシステムです。

V. 配分箇所の具体事例

1. 緊急防災

都道府県名	箇所名	配分額 百万円	事業概要
北海道・青森県	青函トンネル	768	<p>青函トンネルの安全輸送確保のための運転保安システムの緊急改修事業。</p> <p>・事業の緊急性、効果等 青函トンネルにおいては、地震や列車火災等の異常発生時にトンネル内を走行する複数の列車を安全に制御する等、列車事故を未然に防止する運転保安システム(ATC装置※1、青函防災情報制御監視システム※2等)が整備されている。これらの運転保安システムの緊急改修を行い、鉄道輸送の安全確保を図る。</p>
合 計		768	